

2021年9月10日

関係各位

滋賀県 POS 連絡協議会アドバンス研修会のご案内

滋賀県 POS 連絡協議会
公益社団法人 滋賀県理学療法士会
一般社団法人 滋賀県作業療法士会
滋賀県言語聴覚士会

拝啓

貴下におかれましては、災禍の中ご苦勞はいかほどかと拝察いたします。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

滋賀県理学療法士会（PT）、滋賀県作業療法士会（OT）、滋賀県言語聴覚士会（ST）の3団体は、リハビリテーション専門職団体の立場から、県内の地域リハビリテーション活動支援事業が円滑に進められるよう、2018年より「滋賀県 POS 連絡協議会」として、専門職の育成と推進を旨とした活動を展開しております。圏域地域リハビリテーション支援事業を支えていくために、県内7圏域毎に、相談窓口事業とした人材支援活動を始め、人材育成事業として各種研修活動を行っています。

地域研修活動の一つとして全圏域を対象とし、「介護予防・フレイル対策」をテーマとした研修を開催す運びとなりましたので、ご案内させていただきます。限られた圏域ではございますが、多職種連携の実践報告も行います。皆様、お誘いあわせのうえご参加いただけると幸いです。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

日時 2021年 10月17日 AM9:00~12:00

開催 オンライン研修

内容 『セラピストが有しておくべき介護予防・フレイル対策の情報』

筑波大学 人間系 教授 山田実 様

『圏域取り組み報告』

「大津市行政と POS 連絡協議会との連携について」

大津市長寿政策課 地域包括ケア推進室 保健師 原田真弓 様

「行政機関と行う医療と介護予防への一体的な取り組み」

高島市役所健康福祉部健康推進課 保健師 上原絵里奈 様

新しい介護研究所 理学療法士 大塚洋 様

【申し込み先】

以下の URL もしくは QR コードよりお申し込みください。

<https://00m.in/fR00B>

【問い合わせ先】

滋賀県 POS 連絡協議会 事務局

市立野洲病院 リハビリテーション課 森 智子

電話 077(587)5547

e-mail: rehabili@yasu-hp.jp



以上

医療・保健・福祉業務に従事されている皆さんへ

滋賀県POS連絡協議会 アドバンス研修会



セラピストが有しておくべき 介護予防・フレイル対策

講演 筑波大学人間系
教授 山田実 先生

講師に山田実教授を迎え「セラピストが有しておくべき介護予防・フレイル対策の情報」として、介護予防・フレイル対策としての技術・知識を深めながら、コロナという現状に対しての関わり方など講演していただきます。



圏域取り組み

「大津市行政とPOS連絡協議会との連携について」

大津市長寿政策課地域包括ケア推進室 保健師 原田 真弓 氏

「行政機関と行う医療と介護予防への一体的な取り組み」

高島市役所健康福祉部健康推進課 保健師 上原 絵里奈 氏
新しい介護予防研究所 理学療法士 大塚 洋 氏

日時	令和3年10月17日（日） 9時00分～12時00分		
会場	オンライン（zoomにて開催）	（受付8時30分～）	
対象	リハ専門職・医療・保健・福祉従事者	定員	100名
締切	9月30日（木）	参加費	無料
申込み方法	下記、URL又はQRコードよりお申込みください https://forms.gle/qyCaazcBHcmT7HAF7		
問い合わせ	市立野洲病院リハビリテーション科 森智子		

主催

滋賀県POS連絡協議会

その他

士会指定事業、生涯学習ポイント

公益社団法人滋賀県理学療法士会
一般社団法人滋賀県作業療法士会
滋賀県言語聴覚士会



滋賀県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会会長の強力な支援のもと、滋賀県POS連絡協議会が企画運営を行っています！

滋賀県POS連絡協議会

人材育成事業



ベーシック研修

★地域包括システム・介護予防の基礎研修

- ・ 理学療法士 (PT) ・ 地域ケア会議・介護予防推進リーダー導入研修
- ・ 作業療法士 (OT) ・ MTDLP基礎研修・MTDLP実践者研修
- ・ 言語聴覚士 (ST) ・ 失語ガイドヘルパー
- ・ 3士会合同研修 ・ 訪問リハビリ実務者研修

注目

アドバンス研修

今回の研修！

セラピストだけでなく、医療・介護・保健・福祉に従事している方どなたでも参加が可能です。

各ブロック

事例検討会

★実践力を養う：グループワーク主体

開催 趣旨 (目指すところ)

- 介護予防・日常生活支援総合事業に効果的に関与し、県民の自立支援を促進する人材を育成すること。
- 急性期・回復期・生活期の分野で活躍する専門職がICFの視点で情報共有・連携することの重要性を学び、活動と参加に資するリハビリテーションの提供が出来る人材を育成すること。

生涯学習ポイント 理学療法士：新人教育プログラム (C-5)
生活生涯学習10ポイント 士会指定事業
作業療法士：生涯教育制度基礎研修ポイント